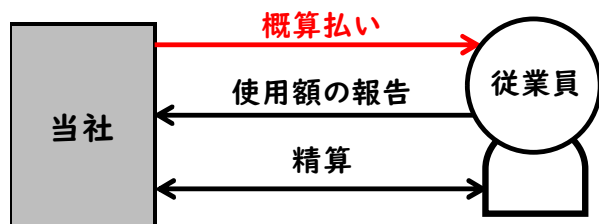


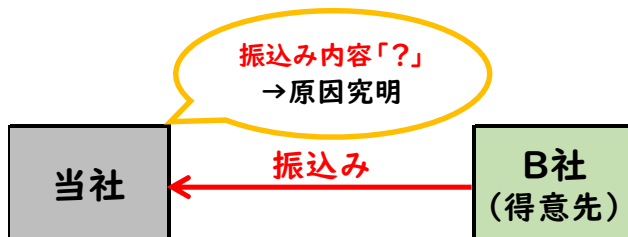
仮払金および仮受金

- ・会社では、従業員等が出張に行く場合などに、前もってお金を渡しておくことがある。
- ・このお金は、概算払いとして出張で必要になるであろう金額をおおよその金額で支払っておく。この、「仮に支払っておくお金」は、()の科目である()勘定で処理する。
- ・また、当座預金口座などに入金されたお金の内容が不明な場合がある。このような「仮に受取っているお金」は()の科目である()勘定で処理する。

《仮払金の流れ》



《仮受金の流れ》



仕訳問題

1. A社は従業員Zが出張するため、現金20,000円を概算払いした。
2. 従業員Zが出張から戻り、かかった旅費は18,000円との報告を受け、残金は現金で受取った。
3. 得意先B社より、当座預金口座に5,000円の振込みがあったが内容が不明である。
4. 得意先B社からの振込みは、売掛金の回収分であることが判明した。

1. () ()

2. () ()
() ()

1. () ()

2. () ()